基本目標1

人づくり・組織づくりの強化

| | 取 組 項 目 名 | 担当部 | 掲載ページ |
|-----|-----------------------------------|---------|-------|
| 1 | マンパワー不足への対応及び適正な職員数の検討と定員適正化計画の策定 | 総務部 | 19 |
| 2 | 人事評価制度の導入 | 総務部 | 19 |
| 3 | 意欲と能力を高める職員研修の実施 | 総務部 | 20 |
| 4 | 意欲と能力を引き出す人事管理の推進 | 総務部 | 20 |
| 5 | 効率的な組織再編の実施 | 財務部 | 21 |
| 6 | 課(室)単位での組織力の向上 | 総務部・財務部 | 21 |
| 7 | 新たな業務改善策の検討・実施 | 財務部 | 22 |
| 8 | 保育サービス向上に向けた保育士適正配置基準の検討 | 福祉部 | 22 |
| 9 | 施設維持事務所の業務のあり方の検討 | 建設部 | 23 |
| 1 0 | 学校用務員のあり方の検討 | 教育委員会 | 23 |

| 1 | 取組項目名 | | '一不足への対応及 | び適正な | は職員数の | 検討と気 | 官員適正化 | (計画の | 担当 | | 総利 | |
|----------|----------------|---|--|---|---|---|--------------------------------|-----------|--------|--------|---------------|-----------|
| | | 策定 | /左四坐/女子 III / II / II | - `#- \1 \ \\ | 43年日12日 | V 7: 7: | ケーン・映り | 本ア 子 工」 E | 担当 | | | 事課 |
| | | | 復興業務を円滑に 消を図る。また、 | | | | | | | | | |
| | tune | る。 | FII1 C M 0 0 12 (| 122//// | 3/// 3 (2) | .4017 2 | 311.6.190 | (3)(1)(1) | | /C | -101112 | . > () |
| (1)取約 | 且概要 | 「主か斯 | 双組内容】 | | | | | | | | | |
| | | | 正化計画の策定 | | | | | | | | | |
| | | | Г | ı | | | | | | | | |
| | | | 平成27年度 | ・マンハ | パワー不足 | の解消 | | | | | | |
| | | | 1794=1752 | | . , , ~ | 741 114 | | | | | | |
| | | 前期 | 平成28年度 | マンハ | パワー不足 | の解消 | | | | | | |
| | | 刊初 | 一次20千皮 | () / | · / / / / | マンカキ1日 | | | | | | |
| | | | 亚代00左连 | -23.43 | ° ¬ ~ ¬ | ∞ 477 33¥ | | | | | | |
| (a) /= 1 | 左回馬如中 泰 | | 平成29年度 | • 427 | パワー不足 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | | | | | | |
| (2)年月 | 度別取組内容 | | 7. No o 6-18 | 404 | × | | | | | | | |
| | | | 平成30年度 | ・定員道 | 適正化計画 | の策定 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | 後期 | 平成31年度 | ・定員適 | 適正化計画 | の実施 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | 平成32年度 | ・定員適 | 適正化計画 | の実施 | | | | | | |
| | | | | | | | | 前 期 | | | 後期 | |
| | | | 目標指標名 | | | 単位 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | | 平成31年度 | |
| | | ついパロ | '一不足の解消 | | 目標値 | _ | 実施 | 実施 | 実施 | | | |
| | | ~ Z/\9 | 一个足切解用 | | 実績値 | % | | | | | | |
| (3) 目相 | 票指標 | | 0 11 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 | | 目標値 | | | | | 策定 | 実施 | 実施 |
| | | 定員適止 | 化計画の策定 | | 実績値 | % | | | | | | |
| | | | | | 目標値 | /0 | | | | | | |
| | | | | | 実績値 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 達成率 | % | <u> </u> | | | | | |
| 2 | 取組項目名 | 人事評価 | 制度の導入 | | 達成率 | <u>%</u> | | | 担当 | | 総務 | |
| 2 | 取組項目名 | | | 昇格を行 | • | | | 入する。 | 担当担当 | | | 多部 事課 |
| 2 | 取組項目名 | 適正な | 評価に伴う昇給・ | 昇格を行 | • | | 面制度を導 | 入する。 | | | | |
| | | 適正な | 注評価に伴う昇給・ 双組内容】 | 昇格を行 | • | | | 入する。 | | | | |
| 2 (1) 取約 | | 適正な | 評価に伴う昇給・ | 昇格を行 | • | | 西制度を導 | 入する。 | | | | |
| | | 適正な | 注評価に伴う昇給・ 双組内容】 | 昇格を行 | • | | | 入する。 | | | | |
| | | 適正な | 注評価に伴う昇給・ 双組内容】 | 昇格を行 | • | | 五制度を導 | 入する。 | | | | |
| | | 適正な | 注評価に伴う昇給・ 双組内容】 | | • | 人事評价 | | 入する。 | | | | |
| | | 適正な | 評価に伴う昇給・ 双組内容】 ⁷ 価制度の導入 | | | 人事評价 | | 入する。 | | | | |
| | | 適正な | 評価に伴う昇給・ 双組内容】 ⁷ 価制度の導入 | ・人事割 | | 人事評価 | | うない | | | | |
| | | 適正な 【主な 取・人事 評 | 評価に伴う昇給・ 双組内容】 で価制度の導入 平成27年度 | ・人事割 | | 人事評価 | | 入する。 | | | | |
| | | 適正な 【主な 取・人事 評 | 評価に伴う昇給・ 双組内容】 で価制度の導入 平成27年度 | ・人事評・人事評 | | 人事評値 決定・記 導入 | 大 行 | 入する。 | | | | |
| (1)取着 | | 適正な 【主な 取・人事 評 | 評価に伴う昇給・ 取組内容】 で価制度の導入 平成27年度 平成28年度 | ・人事評・人事評 | テうため、 呼価制度の 呼価制度の | 人事評値 決定・記 導入 | 大 行 | 入する。 | | | | |
| (1)取着 | 且概要 | 適正な 【主な 取・人事 評 | 評価に伴う昇給・ 取組内容】 で価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 | ・人事評・人事評 | テうため、 呼価制度の 呼価システ | 人事評価 決定・診 導入 | 大行 各運用 | 入する。 | | | | |
| (1)取着 | 且概要 | 適正な 【主な 取・人事 評 | 評価に伴う昇給・ 取組内容】 で価制度の導入 平成27年度 平成28年度 | ・人事評・人事評 | テうため、 呼価制度の 呼価制度の | 人事評価 決定・診 導入 | 大行 各運用 | 入する。 | | | | |
| (1)取着 | 且概要 | 適正な 【主な耶・人事割 | 評価に伴う昇給・ 図組内容】 評価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 | ・人事評・人事評・人事評 | テうため、 平価制度の 平価システ 平価システ | 人事評価 決定・診 導入 ムの本格 | 式行 各運用 | 入する。 | | | | |
| (1)取着 | 且概要 | 適正な 【主な 取・人事 評 | 評価に伴う昇給・ 取組内容】 で価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 | ・人事評・人事評・人事評 | テうため、 呼価制度の 呼価システ | 人事評価 決定・診 導入 ムの本格 | 式行 各運用 | 入する。 | | | | |
| (1)取着 | 且概要 | 適正な 【主な耶・人事割 | 評価に伴う昇給・ 取組内容】 評価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 | ・人事割・人事割・人事割・人事割 | デうため、 平価制度の 平価システ 平価システ | 人事評価 決定・記 導入 ムの本格 ムの本格 | 大行 各運用 各運用 | 入する。 | | | | |
| (1)取着 | 且概要 | 適正な 【主な耶・人事割 | 評価に伴う昇給・ 図組内容】 評価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 | ・人事割・人事割・人事割・人事割 | テうため、 平価制度の 平価システ 平価システ | 人事評価 決定・記 導入 ムの本格 ムの本格 | 大行 各運用 各運用 | 入する。 | | | | |
| (1)取着 | 且概要 | 適正な 【主な耶・人事割 | 評価に伴う昇給・ R組内容】 で価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成31年度 | ・人事割・人事割・人事割・人事割 | デうため、 平価制度の 平価システ 平価システ | 大事評価 決定・記 導入 ムの本格 ムの本格 | \$運用 \$運用 \$運用 | 前期 | 担当 | 課名 | 人類 | |
| (1)取着 | 且概要 | 適正な 【主な耶・人事割 | 評価に伴う昇給・ 取組内容】 評価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 | ・人事割・人事割・人事割・人事割 | 子うため、 平価制度の 平価システ 平価システ 平価システ | 人事評価 決定・記 導入 ムの本格 ムの本格 | 大行 子運用 子運用 子運用 子運用 | 前期 | 担当 | 課名 | 人馬 | |
| (1)取着 | 且概要 | 適正なる。 | 評価に伴う昇給・ R組内容】 で価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成31年度 | 人事人事人事人事人事人事 | デうため、 平価制度の 平価システ 平価システ | 大事評価 決定・診 導入 ムの本格 ムの本格 | \$運用 \$運用 \$運用 | 前期 | 担当 | 課名 | 人類 | |
| (1)取新 | 度別取組内容 | 適正なる。 | 評価に伴う昇給・ R組内容】 で価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 | 人事人事人事人事人事人事 | テうため、 平価制度の 平価システ 平価システ 平価システ 平価システ 平価システ 平価システ 平価システ | 大事評価 決定・記 導入 ムの本格 ムの本格 | 大行 子運用 子運用 子運用 子運用 | 前 期平成28年度 | 担当 | 課名 | 人類 | |
| (1)取着 | 度別取組内容 | 適正なる。「主なない」では、「主なない」では、「主なない」では、「はない、「はない」では、「はない」では、「はない、「はない」では、「はない、「はない、「はない、「はない」では、「はない、「はない、「はない、「はない、「はない、「はない、「はない、「はな | 評価に伴う昇給・ A組内容】 A組内容】 A価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 目標指標名 | 人事人事人事人事人事人事 | テラため、 平価制度のの 平価・シンスス 種積値を 連載で 単価・シンスス がでする。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 | 大事評価 決定・診 導入 ムの本格 ムの本格 | 大行 子運用 子運用 子運用 子運用 | 前期 | 担当 | 課名 | 人類 | |
| (1)取新 | 度別取組内容 | 適正なる。「主なない」では、「主なない」では、「主なない」では、「はない、「はない」では、「はない」では、「はない、「はない」では、「はない、「はない、「はない、「はない」では、「はない、「はない、「はない、「はない、「はない、「はない、「はない、「はな | 評価に伴う昇給・ R組内容】 で価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 | 人事人事人事人事人事人事 | テラため、 | 大事評価 決定・診 導入 ムの本格 ムの本格 | 大行 子運用 子運用 子運用 子運用 | 前 期平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 後 期 平成31年度 | 平成32年度 |
| (1)取新 | 度別取組内容 | 適正な ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 評価に伴う昇給・ A組内容】 A組内容】 A価制度の導入 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 目標指標名 | ・人事部・人事部・人事部・人事部・人事部 | テラため、 「「「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「 「 | 大事評値 決定・ 導入 ムの本格 ムの本格 ムの本格 しの本格 | 大行 子運用 子運用 子運用 子運用 | 前 期平成28年度 | 担当 | 課名 | 人類 | |

| 3 | 取組項目名 | 意欲と能 | €力を高める職員研 | 干修の実施 | <u>. ti</u> | | | | 担当 | | 総務 | |
|--------------|----------------------|--|--|--|---|--|--|-------------------------------|---|---|---------------------|--------------|
| | | |)総合的能力の向上 「職場外研修の推進 | | | | | う、「自己 | 担当 上啓発の仮 | | 人事 「OJTの | |
| (1)取約 | 組概要 | 【主な取 ・管理監 ・O J T | 双組内容】 近督者への意識啓発 がイドブックの作 な研修の実施 | 巻等の推進 | <u>É</u> | (切形をす | き地 9 分。 | | | | | |
| | | M/KH | 平成27年度 | ・O J T ・効果的 | 監督者への ガイドブ 句な研修の | `ックの作)実施 | =成と活用 | 1 | | | | |
| | | 前期 | 平成28年度 | ・O J T ・効果的 | 監督者への ゴイドブ 対な研修の | `ックの作 実施 | ■成と活用 | 1 | | | | |
| (2)年月 | 度別取組内容 | | 平成29年度 | ・OJT ・効果的 | 監督者への ↑ガイドブ かな研修の 監督者への | `ックの作)実施 | ≡成と活用 | 1 | | | | |
| | | | 平成30年度 | ・O J T ・効果的 | 監督者への この推進 内な研修の 監督者への | 実施 | | | | | | |
| | | 後期 | 平成31年度 | ・OJT ・効果的 | | 実施 | | | | | | |
| | | | 平成32年度 | • О Ј Т | で推進 りな研修の | | 2 1, 1 1, 1, 1 | _ | | | | |
| | | | 目標指標名 | | | 単位 | 平成27年度 | 前 期平成28年度 | | 平成30年度 | 後 期 平成31年度 | |
| | | 階層別研 | F修の実施 | | 目標値実績値 | 人 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| (3) 目柱 | 漂指標 | OJT集 | 薬施状況の報告 | | 達成率 目標値 実績値 | % 件 | 作成 | 作成 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| | | 研修計画 | 『に基づく研修の実 | <u> </u> | 達成率 目標値 実績値 | <u>%</u> _ | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| | | | | | 金出家 | 0/. | | | | | | |
| 4 | 取組項目名 | 意欲と能 | 色力を引き出す人事 | 写管理の推 | 達成率 | % | | | 担当担当 | | 総務人事 | |
| 4 (1) 取約 | | 効率的 る。 【主な取 ・人物重 ・中途拐 | コに業務を実施する 対組内容】 直視の採用試験手法 採用の充実 | ため組織 | 推進 | | ことから | う、意欲と | 担当 | 課名 | 人事 | 事課 |
| | | 効率的 る。 【主な取 ・人物重 ・中途拐 | コに業務を実施する 双組内容】 取組の採用試験手法 | ため組織 ため組織 たの検討 き討 ・人物重 ・中途拐 | 全 注進 歳力の向上 意視の採用 採用の充実 | よが必要な は 試験手法 | この検討 | | 担当 | 課名 | 人事 | 事課 |
| | | 効率的 る。 【主な取 ・人物重 ・中途拐 | 加に業務を実施する 双組内容】 直視の採用試験手法 採用の充実 裁員の登用拡大の検 | ため組織を対している。 一・大の検討 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 推進 は力の向上 は視の採用 | 試験手法 · 配置0 試験手法 | この検討 の拡大の検 この実施 | | 担当 | 課名 | 人事 | 事課 |
| (1) 取第 | 組概要 | 効率的る。 【主な取 ・人物重 ・中途拐 ・女性暗 | 加に業務を実施する 取組内容】 直視の採用試験手法 採用の充実 減員の登用拡大の模 平成27年度 | ため組織を対している。 の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 進進 地域力の向上 では、現のののののののののののののののののののののののののののののののののののの | 試験手法 : : : : : : : : : : : : : : : : : : : | まの検討 の拡大の検 なの実施 の拡大 なの実施 の拡大 の なの なの なの なの なの なの なの なの なの | | 担当 | 課名 | 人事 | 事課 |
| (1) 取第 | | 効率的る。 【主な取 ・人物重 ・中途拐 ・女性暗 | 回に業務を実施する 対組内容】 対視の採用試験手法 採用の充実 議員の登用拡大の検 平成27年度 平成28年度 | ため 対・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 進 進 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 | | まの検討 の拡大の検 の拡大を が拡大 が拡大 が が が が が が が が が が が が が | | 担当 | 課名 | 人事 | 事課 |
| (1) 取第 | 組概要 | 効率的る。 【主な取 ・人物重 ・中途拐 ・女性暗 | 記載務を実施する 取組内容】 直視の採用試験手法 採用の充実 議員の登用拡大の検 平成27年度 平成28年度 平成29年度 | ため 対・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 進 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 | | を が が が が が が が が が が が が が | | 担当 | 課名 | 人事 | 事課 |
| (1) 取第 | 組概要 | 効率的る。 【主な物重 ・中外性報 ・・・ ・・ ・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 回に業務を実施する 双組内容】 直視の採用試験手法 採用の充実 裁員の登用拡大の模 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成29年度 | たの。 対・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 進 進 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 | ボルン () () () () () () () () () (| を が が が が が が が が が が が が が | 食 計 | 担当:能力を引 | 課名 | 人 事管理を | を ・推進す |
| (1) 取第 | 組概要 | 効率的る。 【主な物重 ・中外性報 ・・・ ・・ ・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 双組内容】 近視の採用試験手法 延視の採用試験手法 展用の充実 議員の登用拡大の検 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 | たの。 対・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 進力では、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の | ボルン () () () () () () () () () (| る が が が が が が が が が が が が が | 前 期平成28年度 | 担当:能力を引 | 課名 き出す/ | 後 平成31年度 | 平成32年度 |
| (1) 取組(2) 年月 | 組概要 度別取組內容 | 効率的 る。 ・・・ 女性 部 ・・・ 女性 期 | 回に業務を実施する 取組内容】 対視の採用試験手法 採用の充実 議員の登用拡大の検 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 | たの。 対・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 進 な | が必要な が必要な 手置手 一試 一記 一記 一記 一記 一記 一記 一記 一記 一記 | を が が が が が が が が が が が が が | 前 期 平成28年度 実施 | 担当:能力を引 ・能力を引 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 課名 き出す/ | 後 期 平成31年度 実施 | 平成32年度 実施 |
| (1) 取第 | 組概要 度別取組內容 | 効率 の | Dに業務を実施する Q組内容】 2組内容】 2組内容】 2相の充実 3週の発用拡大の模 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成31年度 | た の 討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 進 な | Xi Xi Xi Xi Xi Xi Xi Xi | る が が が が が が が が が が が が が | 前 期平成28年度 | 担当:能力を引 | 課名 き出す/ | 後 平成31年度 | 平成32年度 |

| 5 | 取組項目名 | 効率的 か | は組織再編の実施 | | | | | | 担当 | | | 务部 |
|------------|--|--|---|--|---|---|---|--|--|---|--------------------------------------|--|
| J | 松胜农日和 | ., | | - 11 | 5 2 M. A | 2 . 2 | H A |) Lt P | | 課名 | | 圣営課 |
| | | 復興事 | 事業の加速化と効率 | ど化に業務 | らを進める | ため、キ | 犬況に見台 | かた効果 | と 的な組織 | は 再編をま | を施する。 | |
| (1)取約 | 组概要 | | 双組内容】 ⇒課に対する組織 ヒ | :アリンク | が等の状況 | 調査の乳 | 尾施 | | | | | |
| | | | 平成27年度 | ・庁内名 | 5部・課に | 対する糺 | 且織ヒアリ | ング等の |)状況調査 | E の実施 | | |
| | | 前期 | 平成28年度 | ・庁内名 | ら部・課に | 対する糺 | 且織ヒアリ | ング等の |)状況調査 | Eの実施 | | |
| (2)年月 | 度別取組内容 | | 平成29年度 | ・庁内名 | 5部・課に | 対する組 | 且織ヒアリ | ング等の |)状況調査 | Eの実施 | | |
| (=) 2 | 2, 4, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, | | 平成30年度 | ・庁内名 | 5部・課に | 対する約 | 且織ヒアリ | ング等の |)状況調査 | その実施 かいしゅう しゅうしゅう しゅうしょ しゅうしょ しょうしん かいしん かいしん かいしん しゅうしん しゅうしん しゅうしん しゅうしゅう しゅうしゃ しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゃ しゃ し | | |
| | | 後期 | 平成31年度 | ・庁内名 | 6部・課に | 対する約 | 且織ヒアリ | ング等の |)状況調査 | その実施 かいしゅう しゅうしゅう しゅうしょ しゅうしょ しょうしん かいしん かいしん かいしん しゅうしん しゅうしん しゅうしゅう しゅうしゃ しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゃ しゅん しゅうしゃ しゃ しゅうしゃ しゃ し | | |
| | | | 平成32年度 | ・庁内名 | お部・課に | 対する約 | 且織ヒアリ | | | この実施 こうしょう | | |
| | | | 目標指標名 | | | 単位 | 平成27年度 | 前 平成28年度 | | 平成30年度 | 後 | |
| | | 状況調査 | での字体 | | 目標値 | 口 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | | 扒 /兀嗣自 | [0] 夫旭 | | 実績値 達成率 | % | | | | | | |
| (3) 目相 | 票指標 | 組織再編 | るの実施(実績値 <i>の</i> |)み) | 目標値 実績値 達成率 | 回 % | | | | | | _ |
| | | | | | 目標値 | · | | | | | | |
| | | | | | 達成率 | % | | | | | | |
| 6 | 取組項目名 | 課 (室) | 単位での組織力の |)向上 | 達成率 | % | | | 担当 | | | • 財務部 |
| 6 | 取組項目名 | | 単位での組織力の | | | | ナスことを | ・目的とし | 担当 | 課名 | 人事課・行 | _丁 政経営課 |
| 6 | 取組項目名 | 常に目 | 単位での組織力の 標を持ち、組織全 信力の強化を図る | 全体として | この能力を | ・向上させ | | | 担当て、課 | 課名 (室) 単位 | 人事課・行 | _丁 政経営課 |
| 6 (1) 取組 | | 常に目 制力や発 【主な取 ・グルー | 標を持ち、組織全 | 全体として 5仕組みや 5月直しと | この能力を アグループ ご運用指針 | ・向上させ ・制が効率 ・の策定 | 宮的に機能 | 言する仕組 | 担当 /て、課 Iみを構築 | 課名 (室) 単位 ぎする。 | 人事課・行び、所属 | _{丁政経営課} 長の統 |
| - | | 常に目 制力や発 【主な取 ・ が管業 | 標を持ち、組織全 信力の強化を図る 取組内容】 プ制の運用方法の | 全体として 6仕組みや 0見直しと 計画、改善 ・グルー | この能力を アグループ ご運用指針 | 向上させ 別が効率 の策定 ズグルーフ | 図的に機能 プ編成方針 | きする仕組 十等をまと <u></u> 指針の策 | 担当 て、課 日みを構築 がた課(! | 課名 (室) 単位 とする。 室)別の年 | 人事課・行 で、所属 に に に 計運営力 | _{丁政経営課} 長の統 |
| - | | 常に目 制力や発 【主な取 ・ が管業 | 標を持ち、組織全 信力の強化を図る 対組内容】 プ制の運用方法の 務に関する実施計 | 体としてが上して・グルー・各課・グルー・ | での能力を アグループ : 運用指針 等計画及び - プ制の運 | 向上させ 制が効率 の策定 バグルーン 用方法の 運営方針 | 図的に機能 パ編成方金)見真し、向 正用開始 | きする仕組 十等をまと <u></u> 指針の策 | 担当 て、課 日みを構築 がた課(! | 課名 (室) 単位 とする。 室)別の年 | 人事課・行 で、所属 に に に 計運営力 | _{丁政経営課} 長の統 |
| (1) 取彩 | | 常に目 制力や発 【主な取 ・ がかー ・ 所管業 定 | 標を持ち、組織全 信力の強化を図る 取組内容】 -プ制の運用方法の 達務に関する実施計 平成27年度 | 体としてがれます・グル・クス・グル・クス・クス・グル・クス・クス | での能力を アグループ : 運用指針 等計画及び - プ制の運 (室) 年間 - プ制の運 | 向上される 制が効率 の策定 アクループ 用方法方 開連営方金 | 容的に機能 プ編成方金)見直し、 十導入 E用開始 十導入 | きする仕組 十等をまと 指針の策 1けた検討 | 担当 て、課 日みを構築 がた課() がた課() がた課() | 課名 (室) 単位 とする。 室)別の年 | 人事課・行 で、所属 に に に 計運営力 | _{丁政経営課} 長の統 |
| (1) 取彩 | 组概要 | 常に目 制力や発 【主な取 ・ がかー ・ 所管業 定 | 標を持ち、組織全 信力の強化を図る 組内容】 一プ制の運用方法の 達務に関する実施 平成27年度 平成28年度 | 体として分付組みやり見直しと・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス・クス<l>・クス・クス・クス・クス・クス・クス<</l> | での能力を でグループ で運用指針 を計画及び で で で で で で で で で で で で で で で で で で で | 向上される 一の策定 一の策定 一の策定 一の策定 月方法方 手工 一方法方 手工 一方法方 単二 一道 一道 一道 一道 一道 一方方 一方方 一方方 一方方 一方方 一方方 | 図的に機能 プ編成方針 り見真人 し、向 を関開始 十の策定、 | きする仕組 十等をまと 指針の策 1けた検討 | 担当 て、課 日みを構築 がた課() がた課() がた課() | 課名 (室) 単位 とする。 室)別の年 | 人事課・行 で、所属 に に に 計運営力 | _{丁政経営課} 長の統 |
| (1) 取彩 | 组概要 | 常に目 制力や発 【主な取 ・ がかー ・ 所管業 定 | 標を持ち、組織全 信力の強化を図る 対組内容】 ・プ制の運用方法の 達務に関する実施言 平成27年度 平成28年度 平成29年度 | 体として人と人の見直 ひ・各 課・グルー | での能力を でグループ で連用指針で で で で で で で で で で で で で で で で で で で | 向上される 一の策定 ・のがルーケーク 一の策定 一方法が 一方法が 一方法が 一方法が 一方法が 一方法が 一方法が 一方法が | 図的に機能 プ編成 方針 日連入 開東 日連入 開東 日神 第一章 日本 1 日本 1 日 | きする仕組 十等をまと 指針の策 1けた検討 | 担当 て、課 日みを構築 がた課() がた課() がた課() | 課名 (室) 単位 とする。 室)別の年 | 人事課・行 で、所属 に に に 計運営力 | _{丁政経営課} 長の統 |
| (1) 取彩 | 组概要 | 常に日発に日発します。またので発生を対していている。 | 標を持ち、組織全 を信力の強化を図る A 組内容】 -プ制の運用方法の 達務に関する実施 平成27年度 平成28年度 平成29年度 | は 体 と は は し は し し し し し し し し し し し し し | での能力をプレープ : 運用指針び : 運用面及 の運間 (室) 年間 (室) 年間 (室) 年間 | 向上される 一の策ルー か 用が対策 一のボグル 大法方 手間 一の第二 一の第二 一の第二 一の第二 一一 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 | 図的に機能 パ編成 直入 開入 世間 開入 世間 開入 世間 で で で で で で で で で に に が の に が の に 。 に 。 | きする仕組 十等をまと 指針の策 1けた検討 | 担当 て、課 日みを構築 がた課() がた課() がた課() | 課名 (室) 単位 とする。 室)別の年 | 人事課・行 で、所属 に に に 計運営力 | _{丁政経営課} 長の統 |
| (1) 取彩 | 组概要 | 常に日発に日発します。またので発生を対していている。 | 標を持ち、組織全 信力の強化を図る A 組内容】 -プ制の運用方法の 務に関する実施言 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 | は 体 と は は し は し し し し し し し し し し し し し | この能力をプレープ 運用 番目 で 運用 毎日 で 第一プ 第一プ 第一プ 割の 軍間 で 第一プ 割の 軍 間 で 第一プ 割の 運 で 第一プ 割の 変 で かい また また かい また | 向上される 一の策ルー か 用が対策 一のボグル 大法方 手間 一の第二 一の第二 一の第二 一の第二 一一 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 | 図的に機能 かり は は は は は は は は は は は は は は は は は は | 計等をまと指針の策力けた検索 | 担当まで、大きな、世界のでは、大きな、世界のでは、世界のでは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きない。 | 課名 (室)単位 室)別の年 制度設計 | 人事課・7 之で、所属 三間運営力 | 行政経営課 張長の統 万針の策 |
| (1) 取彩 | 组概要 | 常力に発生している。 | 標を持ち、組織全 信力の強化を図る A A A A A A A A A A A A A A A A A A A | を体組みできる ・ と善 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ グルー ・ ・ グルー ・ ・ グルー ・ ・ グルー ・ ・ グルー | で が 単 | 向制がの対グの用運用運用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用 | 図的に機能 パ編成 直入 開入 世間 開入 世間 開入 世間 で で で で で で で で で に に が の に が の に 。 に 。 | 計等をまと指針の策力けた検索 | 担当まで、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな | 課名 (室)単位 室)別の年 制度設計 | 人事課・7 之で、所属 三間運営力 | 行政経営課 張長の統 万針の策 |
| (1) 取彩 | 组概要 | 常力に発明している。 | 標を持ち、組織全 経信力の強化を図る 組内容】 一プ制の運用方法の 達務に関する実施 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 | と体組の と と き と と き と と き と き と き と き と き と き | このグループ で | 向制が 第一 の が の が の が の が か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か | 図的に機能 が | 計等をまと指針の策力けた検索 | 担当まで、大きな、世界のでは、大きな、世界のでは、世界のでは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きない。 | 課名 (室)単位 室)別の年 制度設計 | 人事課・7 之で、所属 三間運営力 | 行政経営課 張長の統 万針の策 |
| (1)取約(2)年月 | 组概要 | 常力に発明している。 | 標を持ち、組織全 (雇力の強化を図る (組内容】 一プ制の運用方法の 一プ制の運用方法の 一ででは、 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 | と体組の と と き と と き と と き と き と き と き と き と き | てのグレース で | 向制 のグ 用運 用運 運 用 用 用 単 一 | 図的に機能 が | 計事をまと 指針の策 が 公表、 通 平成28年度 | 担当 (| 課名 (室)単位 室)別の年 制度設計 | 人事課・7 Zで、所属 E間運営力 ト | 一 一 一 で で が で か で か で か で か で の 策 の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の の |
| (1)取約(2)年月 | 组概要 | 常力に発明している。 | 標を持ち、組織全 経信力の強化を図る 組内容】 一プ制の運用方法の 達務に関する実施 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 | と体組の と と き と と き と と き と き と き と き と き と き | このグループ で | 向制が 第一 の が の が の が の が か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か | 図的に機能 が | 計事をまと 指針の策 が 公表、 通 平成28年度 | 担当 (| 課名 (室)単位 室)別の年 制度設計 | 人事課・7 Zで、所属 E間運営力 ト | 一 一 一 で で が で か で か で か で か で の 策 の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の の |

| 7 | 取組項目名 | 新たな業 | 務改善策の検討・ | 実施 | | | | | | 前部名 前課名 | | 务部 圣営課 | | |
|----------|------------------|---|---|---|--|---|--|--|---|--|--|--|--|--|
| (1) 取約 | 組概要 | 日々改善・改革できる組織体質への転換を目指し、業務等の改善 案を行財政運営プランの進行管理の中で毎年度、課、個人単位で受 善策を逐次実施していく。また、震災復興期間中は、自治体応援聯 する意見を募集し、庁内に周知を図る。 【主な取組内容】 | | | | | | | | 改革につながる新たな取組項目の提け付け、実効性の検証を行い可能な改 | | | | |
| | | | | 養務改善に | に関する提案募集及び周知 | | | | | | | | | |
| | | | 平成27年度 | | | | | こ関する提 よ取組項目 | | | | | | |
| | | 前期 | 平成28年度 | | | | | こ関する提 な取組項目 | | | | | | |
| (2)年月 | 度別取組内容 | | 平成29年度 | | | | | こ関する提 な取組項目 | | | | | | |
| (=) 12 | 2,3,1,0,1,21,7,1 | | 平成30年度 | ・行財政 | 女運営プラ | ンに基づ | づく新たな | な取組項目 | の検討・ | ・追加 | | | | |
| | | 後期 | 平成31年度 | ・行財政 | 女運営プラ | ンに基づ | づく新たた | な取組項目 | の検討・ | ・追加 | | | | |
| | | | 平成32年度 | ・行財政 | 女運営プラ | ンに基づ | づく新たた | な取組項目 | の検討・ | ・追加 | | | | |
| | | | 目標指標名 | | | 単位 | 平成27年度 | 前期 平成28年度 | | 平成30年度 | 後期平成31年度 | | | |
| | | | 接職員から提案の 数(実績値のみ) |)あった | 目標値 実績値 | 項目数 | _ | _ | _ | _ | _ | _ | | |
| (3) 目相 | | | | | 達成率 目標値 | % | | <u> </u> | _ | | | | | |
| (0) [1] | 水1日/水 | プランに (実績値 | ፲追加する新規取組 ፲のみ) | 且項目数 | 実績値 | 項目数 % | | _ | _ | | _ | _ | | |
| | | | | | 目標値 | 70 | | | | | | | | |
| | | | | | | 1 | | | | II | | | | |
| | | | | | 実績値 達成率 | % | | | | | | | | |
| 8 | 取組項目名 | | -ビス向上に向けた | | 実績値 達成率 | と 準の検言 | • | | 担当 | i部名 i課名 | 子ども | 业部 保育課 | | |
| 8 (1) 取新 | | 保育サラ。 | ービスの充実を図 収組内容】 午後保育の検討 午後の保育に必要 | 図るため、 図るため、 要な保育 』 | 実績値 達成率 適正配置基 土曜日午 | と準の検言 に後の保育 | 育に必要な | な保育士の | 担当 | i課名 | 子ども | 保育課 | | |
| | | 保育サラ。 | ービスの充実を図 取組内容】 午後保育の検討 | 図るため、 図るため、 Eな保育」 の拡大の ・土曜 F | 実績値 達成率 適正配置基 土曜日午 の適正配 つ検討 3 午後保育 | と準の検言 と 世 基 準 の 検 討 | 育に必要な | な保育士の | 担当)適正配置 | i課名 置基準につ | 子ども | 保育課 | | |
| | | 保育サラ。 | マ組内容】 午後保育の検討 午後保育実施施認 | るため、有大曜曜が開土出、公所土曜日が開土の時曜日の時曜日の時曜日の時曜日の時曜日の時曜日の日の日の日の日の日の日の日の日 | 実績値 達成率 重正配置基 土曜日午 の検討 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 | 上準の検言 上後の保育 上後の保育 上置基準の 検討 で、 に に に に い に に い に い に い に い に い に い に | 育に必要な (京に必要な (京を) (京を) (京を) (京を) (京を) (京を) (できる) | 上の適正配 須江、湊 上の適正配 | 担当 の適正配置 と置基準の こども園 と置基準の | 課名 置基準につ)検討) で土曜)検討 | 子どもついて検討 | 保育課付を行 | | |
| (1) 取希 | 组概要 | 保育サ う。 【主な耶 ・土曜 ・土曜 ・土曜日 | マ組内容】 「午後保育の検討 「午後保育実施施設 「午後保育実施施設 平成27年度 | る なの ・・ 開・所・ | 実績値 達成率 重正配置基 土曜日午 の検討 年午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 日午後の所 | と準の検言ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 | 育に必要な 育に必要な の検討 要な野川、 要な野川、 要な野川、 要な野川、 要な野川、 要な野川、 | 上の適正配 須江、湊 上の適正配 頁江、湊ご | 担当 の適正配置 ごども園 に置基準の にども園) | 課名 置基準につ)検討)検討 で土曜 つ検討 | 子どもついて検討 | 保育課付を行 | | |
| (1) 取希 | | 保育サ う。 【主な耶 ・土曜 ・土曜 ・土曜日 | - ビスの充実を図 A組内容】 - 午後保育の検討 - 午後保育に必要 - 午後保育実施施設 - 平成27年度 - 平成28年度 | る なの ・ ・ 開・・ 所・・ せ なの ・ ・ 開・・ 所・・ せ 本 な | 実績値 達成率 重正配置 土曜 日午 の検討 保保の所 日午後の所 日子後の所 日子を 日子を 日子を 日子を 日子を 日子を 日子を 日子を 日子を 日子を | を準の保育とでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 | 育に必要な 育に必要な 一を を を を を を を を を の を の を の を の を の の の の の の の の の の の の の | 上の適正配 須江、湊 上の適正配 頁江、湊こ 上の <u>適正配</u> 会計 上の適正配 | 担当 適正配置 こども園 2置基準の とども園) 2置基準の | 課名 登基準につ)検討 で土曜)検討曜日)検討 | 子どもついて検討 | 保育課 対を行 と同様の 同様の開 | | |
| (1) 取希 | 组概要 | 保育サ う。 【主な耶 ・土曜 ・土曜 ・土曜日 | - ビスの充実を図 A 組内容】 午後保育の検討 午後の保育に必要 午後保育実施施設 平成27年度 平成28年度 平成29年度 | る なの ・・開・・・せ・・せ ・ 大 曜曜 立間曜曜計曜曜計曜曜計 | 実績値率 まま 土 の検 年後の 所 保 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 | で | 育に必要な では では では できます できます できます できます できます できます できます できます | 上の適正配 須江、湊 上の適正配 貢江、適正配 会計 追正配 会計 上の適正配 | 担当 一選基準の こども園 一選基準の 一選基準の 一選基準の 一選基準の | 課名 登基準にご か検討で土曜 の検討(再) の検討(再) | 子どもういて検診 | 保育課 対を行 と同様の開 進行と併 | | |
| (1) 取希 | 组概要 | 保育サ う。 【主な耶日・土曜日・土曜日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | マレスの充実を図 取組内容】 午後保育の検討 午後の保育に必要 午後保育実施施設 平成27年度 平成28年度 平成29年度 | る なの ・・・開・・所・・・せ・・せ・ なの ・・・開・・所・・・せ・・せ・ をなか ・・・開・・所・・・せ・・せ・ をなか ・・・開・・所・・・せ・・せ・ をなか ・・・開・・所・・・せ・・せ・ をなか ・・・開・・所・・・せ・・せ・・せ・ をなか ・・・開・・所・・・せ・・せ・・せ・・せ・・・せ・・・せ・・・せ・・・せ・・・せ | 実績値率 ・ 実績の変更を表現して、 | を進している。 との では で で で で で で で で で で で で で で で で で で | では、 | 上の適正配 須江、湊 上の適湊 上の適湊 上の適正配 会計 強計 上の適正配 会計 上の適正配 | 担当 適正配置 こども園 <u>と置基準の</u> と置基準の と置基準の と置基準の | 課名 置基準につか 検討で土曜 の検討で の検討(再) の検討(再) | 日も平日と日編計画の領温計画の | 保育課 付を行 と 同様の 開 進行と 併 進行と 併 | | |
| (1) 取希 | 组概要 | 保育サ う。 【主な耶日・土曜日・土曜日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ービスの充実を図 組内容】 午後保育の検討 午後の保育に必要 午後保育実施施記 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 | る なの ・・・開・・所・・・せ・・せ・・ なの ・・・開・・所・・・せ・・せ・・ なの ・・・開・・所・・・せ・・せ・・ なが、 土土 公所土公時土土土検土土検土土 ならは、 上下に) は、 上に) は、 上に) は、 上に) に、 に、 に | 実績値率 ・ 実績の変更を表現して、 | 一 | すに 人 で で で で で で で で で で で で で で で で で で | 上の適正配 須江、湊 上の適湊 上の適湊 上の適 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 の 高 下 大 の 高 下 大 の 高 下 大 の 高 下 た う る う る う る う る う る う る う る う る う る う | 担当 適正配置 と置基準の と置基準の と置基準の と置基準の と置基準の | 課名 登基準につか 検討で大量 1 1 1 1 1 1 1 1 | 日も平日と「編計画の演編計画の演編計画の対象を関する。 | 保育課 付を行 の 関 進行と併 進行と併 進行と併 | | |
| (1) 取希 | 组概要 | 保っている。は、主生のは、は、主生のは、は、生生のは、は、生生のは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、 | 平成32年度 平成32年度 平成32年度 平成32年度 | る なの ・・・開・・所・・・せ・・せ・・ なの ・・・開・・所・・・せ・・せ・・ なの ・・・開・・所・・・せ・・せ・・ なが、 土土 公所土公時土土土検土土検土土 ならは、 上下に) は、 上に) は、 上に) は、 上に) に、 に、 に | 実達を重要を表する。 までは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ | 本で、大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大 | すに 人 で で で で で で で で で で で で で で で で で で | 上の適正配養 須江、適 直接 上の前 直接 上の前 直接 上の計 直接 上の計 直接 上の計 一面 一面 一面 一面 一面 一面 一面 一面 一面 一面 | 担当 適正配置 と置基準の と置基準の と置基準の と置基準の と置基準の | 課名 登基準につか 検討で大量 1 1 1 1 1 1 1 1 | 日も平日と「編計画の演編計画の演編計画の対象を関する。 | 保育課 付を行 の 関 進行と併 進行と併 進行と併 | | |
| (1) 取希 | 组概要 度別取組内容 | () () () () () () () () () () | 一ビスの充実を図れる。 知知内容】 午後保育の検討・年後保育実施施認・平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 目標指標名 | Page Page | 実達を重要を表する。 またのは、中午には、中午には、中午には、中午には、中午には、中午には、中午には、中午に | を進している。 との では で で で で で で で で で で で で で で で で で で | 育に必要を (で必要を (で必要を (で必要を (である) では、 (である) では、 (である) では、 (でする) でする) では、 (でする) でする) でする) でする。 (でする) でする) でする) でする。 (でする) でする) でする。 (でする) でする) でする。 (でする) でする) でする。 (でする) でする) でする。 (でする) で | 上の適正配 須江、湊 上の道湊 上の道湊 上の前 通正配 会計の適正配 会計の適正配 上の前 上の前 上の前 上の前 にでする。 はいずでである。 はいずでは、 はいでは、 もいでは、 もいでは、 もいでは、 もいでは、 もいでも、 もいでも、 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 | 担当 適正配置 とでも園 と置基準の と置基準の と置基準の と置基準の で成29年度 | 課名 受基準につか 検討で 対検計で 検討で 検討で 検討(再) で検討(再) で検討(再) | 子ども言いて検言 日も平日 も平日と 編計画の 編計画の 後 期 平成31年度 | 保育課 対を行 と同様の 開 進行と併 進行と併 連行と併 | | |
| (1) 取給 | 组概要 度別取組内容 | () () () () () () () () () () | 一ビスの充実を図れる。 組内容】 午後保育年の検討・年後保育実施施・平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 目標指標名 後保育の検討・ 後保育の検討・ | Page Page | 実達・正・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・ | 本では、 | すに 対 を が を が を が を が を が を が の な の の な の の な の の な の の の の の の の の の の の の の | 上の適正配 須江、湊 上の適湊 上の適湊 上の適湊 大の 一次 大の 一次 大の 一次 大の 一次 大の 一次 大の 一次 大の 一次 大の 一次 大の 一次 大の 一次 大の 一次 大の 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一の | 担当 一選基準の 一選基準の 一選基準の 一型基準の 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 | 課名 受基準につか 検討で 対検計で 検討で 検討で 検討(再) の検討(再) の検討(再) の検討(再) | 子ども 子と検討 日も平日と 編計画の 緩計画の 後期 平成31年度 実施 | 保育課 対を行 と 同様の 開 進行と併 進行と併 単行と併 | | |

| 9 | 取組項目名 | 施設維持 | 手事務所の業務のあ | り方の検 | ············ 計 | | | | 担当担当 | | 建設道路 | |
|-----------|--------|-----------------------------|--|---|---|--|----------------------------------|--|---|--|--|---|
| | | | 掛事務所の業務に ∵おり、官と民で行 | | | | | | 管理の他 | 1、各施記 | との維持補 | i 修作業 |
| (1)取約 | 且概要 | 【主な取 | 双組内容】 集持事務所の業務の | あり方の |)検討 | | | | | | | |
| | | | 平成27年度 | 施設維 | 挂持事務所 | の業務の |)あり方の | D検討、総 | 合計画^ | 位置づけ | t | |
| | | 前期 平成28年度 ・施設系 | | | | |)あり方の | D検討、総 | 合計画^ | ・位置づけ | ţ | |
| (2)年月 | 度別取組内容 | | 平成29年度 | ・施設維 | 挂持事務所 | の業務の |)あり方の |)検討、総 | 合計画^ | 位置づけ | } | |
| | | | 平成30年度 | 人員の | 削減、業 | 務の民間 | 委託の第 | | | | | |
| | | 後期 | 平成31年度 | ・人員の | 削減、業 | 務の民間 | 間委託の 第 | | | | | |
| | | | 平成32年度 | 人員の | 削減、業 | 務の民間 | 『委託の』 - | | | | | |
| | | | 目標指標名 | | | 単位 | 亚成97年度 | 前期平成28年度 | 亚成90年度 | 亚成30年度 | 後期 | |
| | | | | | 目標値 | | 実施 | 1 | 十八年7十八 | 十月入30十月 | 十八51十尺 | 十八02十尺 |
| | | 施設維持 | 事務所の業務のあり | 方の検討 | 実績値 | % | | | | | | |
| (3) 目核 | 票指標 | | | | 目標値 | 人 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | | 人員の削 | 川減 | | 実績値 | % | | | | | | |
| | | 業務の民 | 是間委託(作業割合 <u></u> | 業務の民間委託 (作業割合) | | | | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| | | | | | 法 战 | 0/2 | | | | | | |
| 10 | 取組項目名 | 学校用務 | | | 達成率 | % | | <u> </u> | 担当担当 | | 教育多数音級 | |
| 10 | 取組項目名 | | 務員業務の効率的 | | | | の明確化な | よどを行い | 担当 | 課名 | 教育組 | 総務課 |
| 10 (1) 取系 | | 学校用 討をする 【主な耶 ・学校用 | 務員業務の効率的 | な運営を 化や業務 | 図るため | 、業務 <i>0</i> 研修内容 | | | 担当 | 課名 | 教育組 | 総務課 |
| | | 学校用 討をする 【主な耶 ・学校用 | 務員業務の効率的 ス組内容 | な運営を化や業務時職員等 | r図るため を で必要な で の配置の | 、業務 <i>6</i> 研修内2 検討 | 容等を検言 | | 担当、学校用 | 課名 | 教育総合の方につ | 総務課 |
| | | 学校用 討をする 【主な耶 ・学校用 | 務員業務の効率的 ス組内容 | な運営を 化や業務 時職員等 ・学校用 | で図るため 客に必要な い配置の 引務員の業 | 、業務の 研修内容 検討 務の明確 | 字等を検言 | 1 | 担当、学校用 | 課名 3務員のお | 教育総合の方につ | 総務課 |
| (1) 取翁 | 且概要 | 学校月 討をする 【主な取・学校月・学校月 | 務員業務の効率的 2 | な運営を 化や業務 時職員等 ・学校用 ・学校用 | で図るため ない要ないででである。 おいまでの配置の は、おいまでは、 は、おいまでは、 は、これでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は | 、業務の 研修内名 検討 務の明確 務の明確 | 容等を検言 ないや業務 ないや業務 | 対 | 担当、学校开研修内容 | 課名 3務員の な 等を検 ま 等を検 ま | 教育総 ちり方につ | 総務課 |
| (1) 取翁 | | 学校月 討をする 【主な取・学校月・学校月 | 務員業務の効率的 2 | な運営を 化や業務 ・学校用 ・学校用 | 図るため 客に必要な の配置の 関務員の業 別務員の業 | 、業務の 研修内 務の明 務の明 務の明 務の明 | 字等を検言 催化や業務 催化や業務 | 寸 务に必要な 务に必要な | 担当 、学校用 研修内容 研修内容 | 課名 3務員の な 等を検 ま 等を検 ま 等を検 ま | 教育総 対 対 対 | 総務課 |
| (1) 取翁 | 且概要 | 学校月 討をする 【主な取・学校月・学校月 | 務員業務の効率的 A | な運営を 化や業務等 ・学校 ・学校 ・学校 ・学校 ・学校 ・学校 ・学校 ・学校 ・学校 ・学校 | 図るため 窓に必要な の配置の 関務員の業 関務員の業 | 、業務の特別を表の明確 務の明確 務の明確 務の明確 の明確 の明確 の明確 の明確 の明確 の明確 の明確 ないがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい | 字等を検言 | 対 务に必要な 务に必要な 务に必要な | 担当 、学校用 研修内容 研修内容 | 課名 7 3 3 3 3 4 5 4 5 4 5 6 4 5 6 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 | 教育紹 かり方につ け け | 総務課 |
| (1) 取翁 | 且概要 | 学校月記をする。 | 務員業務の効率的 28 | な運営を 化や職員 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 | 図るため ぶに必要なの配置の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員 | 、業務の移動を表現している。 | 字等を検言 崔化や業務 崔化や業務 崔化や業務 | 対 | 担当 、学校用 研修内容 研修内容 研修内容 | 課名 3務員のま 等を検言 等を検言 等を検言 等を検言 | 教育紹 対 対 対 対 対 対 対 | 総務課 かいて検 |
| (1) 取翁 | 且概要 | 学校月記をする。 | 務員業務の効率的 28 | な運営を 化や職員 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 ・ 学校 | 図るため ぶに必要なの配置の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員 | 、業務の移動を表現している。 | 字等を検言 | 対 第に必要な 务に必要な 务に必要な 務に必要な | 担当 、学校开 研修内容 研修内容 研修内容 | 課名 3務員のあ 等を検 等を検 等を検 等を検 等を検 に 等を検 に 第を検 に の に に に の に に る に に る に る に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 | 教育紹 かり方につ す す す す す 期 | 総務課 かいて検 |
| (1) 取翁 | 且概要 | 学校する取用を対するでは、学校の関係を対しています。 | 務員業務の効率的 | な 運営を 化時 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 図るため ぶに必要なの配置の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員の業別務員 | 、業務の移務務務務の場合のののののののののののののののののののののののののののののの | 字等を検言 | 対 第に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な | 担当 、学校开 研修内容 研修内容 研修内容 | 課名 3務員のあ 等を検 等を検 等を検 等を検 等を検 に 等を検 に 第を検 に に に に に に に に に に に に に | 教育紹 かり方につ す す す す す 期 | 総務課 かいて検 |
| (1) 取翁 | 度別取組内容 | 学校する取用を対するでは、学校の関係を対しています。 | 務員業務の効率的の。 Rad R | な 運営を 化時 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 図るため なの | 、業務の 務 務 務 務 務 務 務 の 明 明 の 明 明 の の 明 明 の の の の | 字等を検言 | 対 第に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な 所 取成28年度 | 担当、学校开研修内容 研修内容 研修内容 研修内容 研修内容 研修内容 研修内容 研修内容 | 課名 3務員のあ 等を検言 等を検言 等を検言 等を検言 等を検言 で等を検言 | 教育紹 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 | ※務課かいて検平成32年度 |
| (1) 取系 | 度別取組内容 | 学校する取用を対するでは、学校の関係を対しています。 | 務員業務の効率的の。 Rad R | な 運営を 化時 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 図るため ない | 、業務の移務務務務の場合のののののののののののののののののののののののののののののの | 字等を検言 | 対 第に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な 務に必要な 所 取成28年度 | 担当、学校开研修内容 研修内容 研修内容 研修内容 研修内容 研修内容 研修内容 研修内容 | 課名 3務員のあ 等を検言 等を検言 等を検言 等を検言 等を検言 で等を検言 | 教育紹 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 | ※務課かいて検平成32年度 |

